

豊北PTAだより

めぶき

2005年3月1日発行

第41号

発行・編集

愛知県立豊田北高等学校
PTA広報委員会

〒471-0016
豊田市千石町2丁目100の1
TEL <0565> 80-5111~2



第24回生

卒業

おめでとう



北高の思い出&

友人を大切に



PTA会長 野澤 和雄
今、世界の中で一番輝いている第二十四回生の皆さんへ卒業おめでとう

うございます。文化発表会、体育祭、厳しくも楽しかった部活での思い出、長く苦しかった受験勉強など様々な思い出が頭の中をよぎっていることと思います。そしてその一つ一つの場面において常に親身になってご指導を頂いた先生方の姿やお互い励まし合い慰め合った友の姿があるのではないのでしょうか。皆さんにとって北高で過ごした三年間はかけがえのない青春時代の証であり、一生の宝物です。どうか大切にしてください。どんな時でも自分らしさを失うことなく更に能力や個性を伸ばし人間として大きく成長してください。私たちはいつまでも貴方たちを見守り続けています。

柴田校長をはじめ諸先生方には子供達のために格別なご指導とご苦労を賜り親の一人としてこの場をお借りして心より感謝申し上げます。

楽と苦



校長 柴田 薫
第二十四回生の皆さん、卒業おめでとうございます。

れの道に進む皆さんに、心の持ち方を大切にして欲しいと思います。「人の一生は重荷を負って遠き道を行くが如し、急ぐべからず。不自由を常と思えば不足なし。怒りは敵と思え。勝つことばかり知りて、負けることを知らざれば、害はその身に至る。」これは徳川家康の「養生訓」の中の一部です。今の世は自由を常と思ってしまうので、少しの不自由にも、怒ることを最良の見方にして自分の権利を主張します。私たちは毎日たくさんの方々の支えられて生きています。支えられて生きていくだけで、それを当たり前と顧みることが少ない。自分にとって今が楽しいか苦しいかを決めるのは気の持ち方が大きく左右します。自分の夢を持つことを忘れず、人間関係を大切に、バランス感覚を養い、人生を豊かなものにして欲しいと思います。

卒業おめでとう。

憶えていますか。入学した頃。

遂げられましたか。あなたの志を。

北高時代は、心に残されました。

さあ！新たな始まりです。

みなさんの活躍する姿を期待します。

父母の願いであり、支えていただいた先生方へのお礼を思いつからずです。(父)

（父）

「ご卒業 おめでとう」ございます。

皆さんは、勉強、クラブ活動と長いよう短かった三年間を頑張ってきた事でしょう。これから皆さんの前に色々な困難が待ち受けているかも知れませんが、しかし自分の未知なる力を信じて頑張ってください。

（母）

（母）

（母）

高校の三年間は早いと言つが、親はその通りでも本人にしてみれば第一希望校でなかった事もあり、入学以来いろいろ考える事も多く長かった高校生活だったかも知れない。しかし、信頼できる先生、仲間に恵まれ次なる目標もできた。まずは卒業おめでとう。

（母）

にこば

卒業おめでとう

毎日少しづつよく頑張ったね。努力すれば必ず結果はついてきます。

この先厳しい壁に直面してもポジティブに考え、立ち向かって行って下さい。そして、最後まで面倒を見て下さった先生方、本当にありがとうございました。

（母）

（母）

（母）

（母）

「ご卒業おめでとう」ございます。

今まで、お世話になった人への感謝の気持ちを忘れないでください。

（母）

（母）

（母）

（母）

卒業おめでとう。思えばあつという間の三年間でしたね。部活動に一生懸命取り組んできた息子。最後の試合まで共に戦ってきた良き仲間との絆も忘れる事はないと思います。

（母）

（母）

（母）

（母）

（母）

（母）

「ゆく河の流れは絶えずして、しかも、もとの水にあらず」

同じことの繰り返し毎日の毎日。でも積み上げてきたいろんな経験は大きく、たくましく成長した息子。君の道は、いっぱい開けている。一歩踏み出せさえすれば、頑張れ!! 北高生をいつまでも応援しています。(母)

（母）

（母）

（母）

（母）

入学式に続くオリエンテーションで始まった豊北での三年間。

息子は三年間、ほとんど変わらぬ姿勢で学生生活を送ってくれました。進路が決まった今、同じように将来に夢もつた仲間とめぐり会い、自分の夢に向かって大きく羽ばたいて行く事を願っています。(母)

（母）

（母）

（母）

（母）

（母）

「ご卒業おめでとう」ございます。

昨年一年を表す言葉は「災」そして今年に入ってから各国で災害が続出。不安が募る世の中ですが、未来は切り開いていくもの。こんな時だからこそ、広い視野と豊かな心を持って新しい世界に飛び出して行って下さい。(母)

（母）

（母）

（母）

（母）



月日	
8	9
阿尾	大谷
(数)	(社)
齋藤	大谷
(英)	(社)
鳥居	鶴田
(数)	(理)

卒業生贈る



卒業を機会に自分の夢を問い直し、「誰それは何々だ」と人に記憶されるブランディングをめざして下さい。「常識」は必要ですが、囚われてはいけません。自分の頭で考え、物事を多角的に捉える力を培って下さい。それは大きな自信となり、夢を実現する一歩になると思っています。(父)

卒業おめでとうございます。親としての責任も八割以上終え、安堵していると同時に親離れ子離れしなければならぬ淋しさと心配で心中複雑ですが、これからの道程をしっかりと自分の足で歩いて行って下さい。いつも応援していることを忘れないでね。(母)

自分の進路を見極め、それに適合した大学に入学し、自ら学び、良き友を得てください。社会に出てからは、自分の特質を生かし、人の役に立つ人間として活躍してほしい。常に自分を大切にし、人には優しい心で接して明るい社会を見指せ。(父)



卒業、そして巣立ちの春です。この18年間、成長の折々に、感動を共有出来たことを感謝します。今、希望と不安と、様々な思いを胸に、夢をめざして歩み続けることを、切に願っています。いつまでも、応援しています。(母)

矢作川、スタジアム、猿投山、豊田一のすばらしい環境の中で部活動、学校行事、得たものは、生涯を通して接していける友達だったと思います。常に優しく、厳しく接して下さい。下された先生方への感謝の気持ちはこれから先の生き方に生まれてくるものと応援しています。ずっと...(母)



豊田北高での、心に残る数々の出来事、部活の仲間と共に頑張り、喜びや悔しさを分かち合い涙した事、すばらしい経験や楽しい思い出を作ることができましたね。お世話になった先生方や仲間への感謝の気持ちを忘れず、新しい出会いへ向かって、頑張ってください。(母)

三年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。豊田北高で学んだことや、部活を最後までガンバったことを糧に、卒業後も健康に気をつけて、何事にも精一杯頑張ってくださいと思います。(母)

お世話になった
担任の先生

組	1	2	3	4	5	6	7
一年	山本(国)	塚田(数)	原田(健社)	平川(体)	齋藤(英)	山崎(英)	益嘯(体)
二年	原田(健社)	天方(国)	山本(国)	平川(体)	徳永(理)	小林(英)	豊永(理)
三年	天方(国)	天野(英)	小林(英)	山本(国)	山崎(英)	豊永(理)	多久島(数)

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。豊田北高で学んだ三年間は、きつとこれからのそれぞれの道で生きてくることでしょう。「たけば必ず門は開く」逃げないでチャレンジする勇気を持って進んで行って下さい。北高、ありがとうございます!!(母)

北高を入学して、今思えば、あつという間の三年間でしたね。すべての情熱を注いでた部活。部活と勉強の両立に悩みながらも毎日のいろいろな経験の積み重ねが今の君を支えています。自分の力を信じて少しずつ自分の夢にむかって行って下さい。(母)

若者に求められるもの

教頭 竹田 尚義



二月になってまだ「定年退職」という現実が自分には実感として湧いてきません。教職

としての立場上若者達に接する機会が多いわけですが、年寄りから見た身近な若者への愚痴を二、三書こうと思います。

二月始めこの地区では珍しく大雪が降りました朝六時半の職員室電話が鳴りっぱなし二人の職員が対応に大苦闘！内容は今日の補習ありませんか？雪が降って学校に遅れる

……小生何かこの現実が嫌になりました。雪が降ったら学校は休校になるのか、学校は始業を遅らすのか、どう考えても理解できない。何か間違っている。通学に支障あれば早めに対応するのが世の常ではないのか

約一年前の毎日新聞の「余録」に「傘傾げ肩引き腰浮かし」狭い道ですれ違う時は傘を外側に傾けて雨つゆを相手に掛けまいと気遣い、肩を引いて体を斜めにして歩く、席が込んだら腰を上げ、詰め合って座る。相手を慮る江戸の仕事の伝統はどこに消えたのだろう……の記事を読んだことがあります。身近な若者を見ていて、身勝手な自分のエゴ丸出しの風潮が年々強くなっているように感じてならない。自分の意思とは関係なしに動く学校、社会、他人の気持ちにどう対応するのか、今、真剣に考える必要があると思う。

一年を振り返って

生徒指導委員会

委員長 山内 真琴



息子が豊田北高に入学して早三年自分もPTA役員となり、子どもたちの安全について少しでもお役に立てないかと生徒指導委員会の十四名の皆さんと、朝の交通安全指導、おいでん祭りでの愛のパトロール、秋には自転車通学者の点灯指導などの活動をしてきました。子どもたちに親の気持ちが少しでも伝わったことを期待して私も卒業します。

体育委員会

委員長 横峯 準一



今年度の主な活動は、部活動応援、ソフトミニバレーボール講習会及び大会を行なってきました。メイン行事のソフトミニバレー大会では多くのご参加を頂き盛大に開催することが出来ました。本年度は、各ブロック毎のリーグ戦と交流線を行い好評！珍プレーあり大いに親睦が図れたと思います。会員の皆様のご協力ありがとうございました。

環境整備委員会

委員長 神谷 昌治



こんにちは 環境整備の神谷です。環境整備委員会の一年間は、6月のクリーン活動と10月の剪定作業が大きな行事となりました。とりわけクリーン活動には、多くの会員の皆様に参加をいただきありがとうございました。次年度につきましても、本年から始めました校門横の花植え活動および通学路の危険箇所の整備を進めてまいりたいと考えておりますので、環境整備委員会の活動にご協力ください。

進路指導委員会

委員長 山内 丈夫



今年度、北高生が安心して楽しく勉強出来ることを願い、以下のような活動を行ってきました。

- 1 模擬試験・補習等・必要経費の集金活動（1学期、2学期）
- 2 夏休み中の3年生補習の支援
- 3 「夏期学習合宿」の開催
- 4 保護者が進路を研究する「PTA A 進路学習会」の開催

今後、生徒や保護者によりわかりやすい活動を取り組んでいきます。

広報委員会

委員長 石川 博



今年度も会員の皆様のご協力により無事に年3回の「めぶき」発行が出来ました。見やすい紙面を目指して委員一同協力して文字サイズの拡大、レイアウトの見直し等を実施することににより達成出来たと思えます。来年度も学校、生徒、保護者のコミュニケーションの橋渡しになるような「めぶき」の発行を期待します。